



明星会新聞

10月号

医療法人社団明星会
岐阜県加茂郡富加町夕田380番地
☎(0574) 541-3321

神経衰弱

3日(火)は頭の体操として、神経衰弱ゲームをおこないました。ホワイトボードに裏向きに貼られた48枚のカードには全部で24種類のイラストが描かれており、記憶力が試されるゲームです。最初は枚数が多いためなかなか絵が揃いませんでしたが、繰り返し行うことで記憶が定着しやすくなり、ゲームも後半になると、一人で次々と同じイラストを当てられる方もいらつしやいました。



敬老会

3階では8日(日)に敬老会を開催し、入所者様のご長寿をお祝いいたしました。この写真の方は満百歳をお迎えになられました。いつも笑顔で



押し車を使用して歩いていらつしやいますので、年齢よりもはるかに若々しくお見受けします。敬老会の後半では、利用者様と職員が二人羽織に挑戦し、ケーキを食べる際には口の位置を誤って顔中がクリームだらけになつてしまふ場面もあり、会場には大きな笑い声が響いていました。利用者様には、これからも益々お元氣にお過ごしただけますよう、職員一同願っております。

紙芝居

12日(木)は『昭和の窓』という紙芝居をご覧いただきました。これは普通の紙芝居とは異なっており、物語があるのではなく、郵便ポストや黒電話、フラフラといった昭和の時代に目にした物のイラストが登場します。昔のことを思い出して言葉にしたり、話を聞いて刺激を受けることによつて脳が活性化しやすくなり、活動性・自発性・集中力が向上して、認知症の進行の予防が期待できるといわれています。また昔の思い出を話すことで共通の話題が得られ、『コミュニケーション』の促進や精神的な安定もたらされる効果もあるようです。



職員の出し物

通所リハビリでは、17日(火)に職員の出し物を行いました。西田佐知子の『東京ブルース』や松山千春の『長い夜』などの歌の後、職員による二人羽織での食事に挑戦しましたが、そばやケーキが上手く口に入らず悪戦苦闘

ネイルケア

当施設では身のお世話として、定期的に利用者様の手足の爪切りをしております。職員は深爪しないように細心の注意を払いながら伸びていた爪を切りそろえ、爪の断面で皮膚を傷つけることのないよう、ヤスリを掛けて切った部分を丸く滑らかに仕上げ整えていました。※爪や爪周囲の皮膚に炎症がある場合は看護師が対応しています。



している様子をご覧になられた利用者様からは、大きな笑い声が聞かれました。最後は職員がステージ上で息の合った『ダンスングヒーロー』の踊りを披露いたしました。

